

平成25年3月期（第16期） 第2四半期決算説明会

平成24年11月7日

株式会社Jストリーム

※当資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資などの判断を行うことは差し控えて下さい。



連結決算ハイライト P/L

	25. 2Q (構成比)		増減率	24. 2Q (構成比)	
売上高	2,542,432	100%	+2.1%	2,489,465	100%
売上原価	1,608,988	63.3%	△1.8%	1,637,933	65.8%
売上総利益	933,443	36.7%	+9.6%	851,531	34.2%
販売費及び一般管理費	787,542	31.0%	△4.4%	823,365	33.1%
営業利益	145,900	5.7%	+418.0%	28,165	1.1%
経常利益	178,514	7.0%	+324.9%	42,010	1.7%
税金等調整前四半期純利益	142,756	5.6%	+452.9%	25,820	1.0%
四半期純利益	125,449	4.9%	+883.9%	12,750	0.5%

内的要因

- ◆ 人員数減少に伴い各種経費削減
(採用数削減、グループ内人員異動による合理化推進)
- ◆ グループ内製率アップで原価率改善。
- ◆ 子会社:コンテンツ系以外は黒字

市場環境

- ◆ ライブ配信への需要が旺盛
(スポーツイベント、企業の情報提供)
- ◆ スマートフォン案件の引き合いが増加
- ◆ 制作系:大型の案件が少ない

◆ 売上規模は昨年上半期と同様であったが原価、経費の低減から利益は大幅伸長

連結バランスシート

		25. 2Q末	主な変動要因	24年度末	24. 2Q末	
資産の部	流動資産	2,709,559	24年度末対比 現預金 +195 売掛金 Δ205	2,706,916	2,404,966	
	固定資産	789,895		802,447	814,370	
	有形固定資産	258,298		288,557	302,283	
	無形固定資産	345,215		323,303	307,579	
	投資その他の資産	186,382		190,586	204,406	
資産合計		3,499,455		3,509,364	3,219,336	
負債の部	流動負債	522,351	未払金 Δ101	645,722	476,246	
	固定負債	111,995		133,116	157,783	
純資産の部	株主資本	資本金	資本剰余金 146,343千円 を振替し、繰越利益剰余金 を欠損補填	2,182,379	2,182,379	
		資本剰余金		626,241	772,584	772,584
		利益剰余金		1,223	Δ270,569	Δ417,470
		自己株式		Δ100,663	Δ100,663	Δ87,876
	評価・換算差額等計	Δ308		Δ154	Δ352	
	少数株主持分	156,237		146,949	136,042	
	純資産合計	2,865,109		2,730,526	2,585,306	
負債・純資産合計		3,499,455		3,509,364	3,219,336	

◆資本政策の機動性確保の観点からその他資本剰余金を取り崩し欠損填補（Jストリーム単体）（単位：千円）

◆その他大きな変動はない

連結売上原価 構成比率

(※25. 2Q構成比率順 単位:千円)

	25. 2Q		増減率	備考	24. 2Q	
	(構成比)				(構成比)	
労務費	674,796	41.9%	+1.0%	人的費用の合計 1,192百万円 (前年度: 1,219百万円 対比Δ2.2%)	668,201	40.8%
外注費	424,350	26.4%	Δ1.3%		429,973	26.3%
通信費	153,879	9.6%	Δ8.2%		167,647	10.2%
ロイヤリティ	112,902	7.0%	Δ12.1%		128,499	7.8%
業務委託手数料	93,449	5.8%	Δ22.9%		121,237	7.4%
地代家賃	45,081	2.8%	Δ14.5%	連結従業員数 24年9月末 321名 (23年:332名)	39,364	2.4%
保守料	33,307	2.1%	Δ18.1%		40,644	2.5%
ソフトウェア償却	31,406	2.0%	Δ2.1%	個別従業員数 188 (195)名 (子会社への出向者除)	32,083	2.0%
賃借料	28,374	1.8%	Δ28.7%		39,775	2.4%
減価償却費	26,256	1.6%	+2.8%		25,534	1.6%
その他及び 他勘定振替	Δ14,812	—	—		Δ55,029	—
売上原価合計	1,608,988		前年比 Δ1.8%		1,637,933	前年比 +2.4%

◆大型案件の終了により業務委託費用が、データセンター整理により通信費が大幅減少

販売費及び一般管理費主要項目（連結）

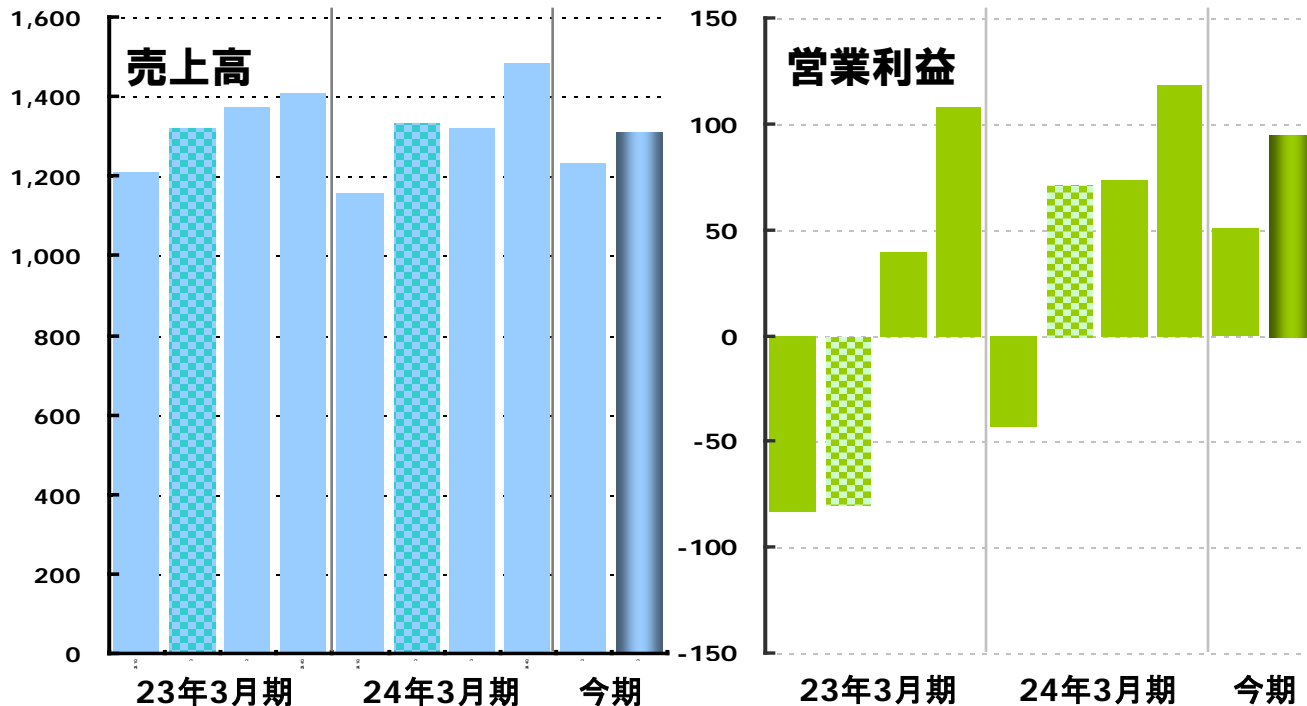
（※25. 2Q構成比率順 単位:千円）

	25. 2Q (構成比)		増減率	備考	24. 2Q (構成比)	
	金額	比率			金額	比率
人件費	437,704	55.6%	△9.0%	広告関連費用増加 社内システムが開発から通常運用段階に 開発商品の販売段階への移行に伴い減少	480,919	58.4%
販売支援費	77,915	9.9%	△21.3%		99,000	12.0%
地代家賃	32,499	4.1%	+6.8%		30,424	3.7%
支払手数料	28,715	3.6%	△2.7%		29,499	3.6%
販売促進費・広告宣伝費	28,458	3.6%	+66.7%		17,067	2.1%
システム管理費	21,725	2.8%	+82.2%		11,926	1.4%
業務委託手数料	20,297	2.6%	+48.0%		13,716	1.7%
研究開発費	18,036	2.3%	△25.8%		24,323	3.0%
旅費交通費	17,242	2.2%	+29.2%		13,344	1.6%
株式関係費	13,155	1.7%	△1.8%		13,394	1.6%
通信費	8,273	1.1%	△39.5%		13,665	1.7%
その他	83,523	10.6%	—		76,085	—
販売費及び一般管理費 合計	787,542		△4.4%		823,365	前年度対比 △20.1%

◆ 営業サポート時間数の減少により販売支援費大幅減。販促は費用をかけている

(単位:百万円)

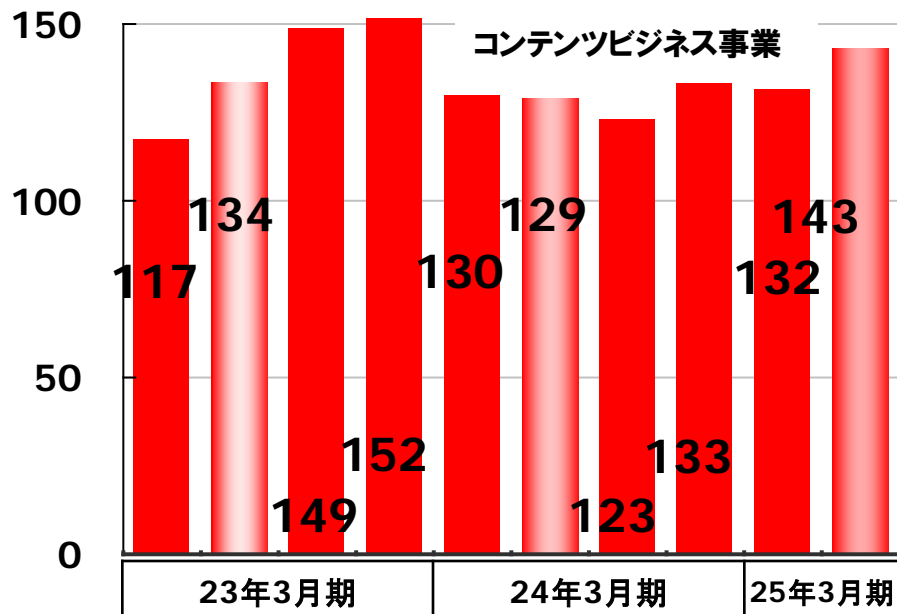
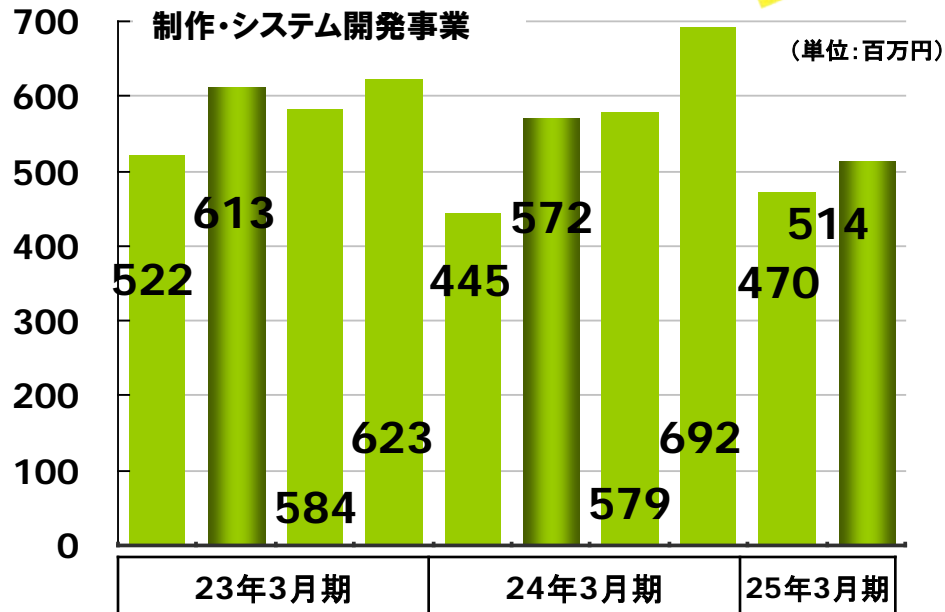
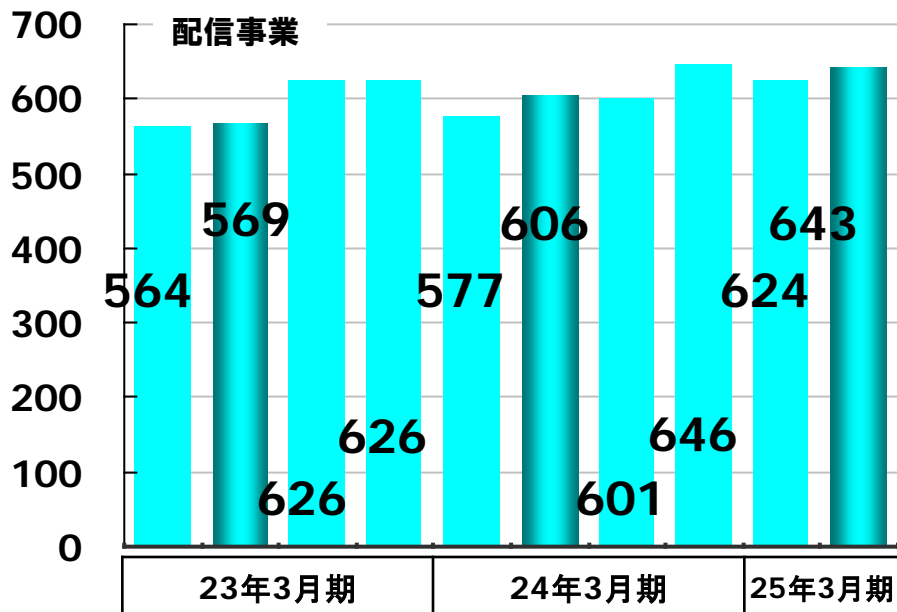
四半期別売上、利益推移(連結)



- ◆ 人員減、案件のグループ内完結の推進等により売上高ほぼ横ばいの中で利益率改善
- ◆ 2Qは1Q対比でも売上がプラスの分だけ利益が増えた図式

	23.1Q	23.2Q	23.3Q	23.4Q	24.1Q	24.2Q	24.3Q	24.4Q	25.1Q	25.2Q
売上高	1,209	1,321	1,372	1,407	1,156	1,333	1,319	1,482	1,230	1,311
営業利益	△83	△79	39	108	△43	71	73	117	50	95
純利益	△120	△122	30	△427	△53	66	63	83	56	68
売上高	2,530		2,779		2,489		2,801		2,542	
営業利益	△161		147		28		191		145	
純利益	△243		△396		12		146		125	

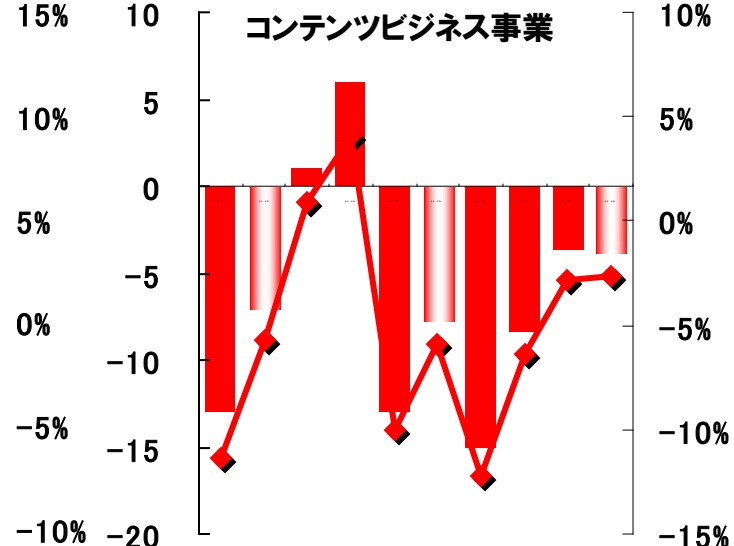
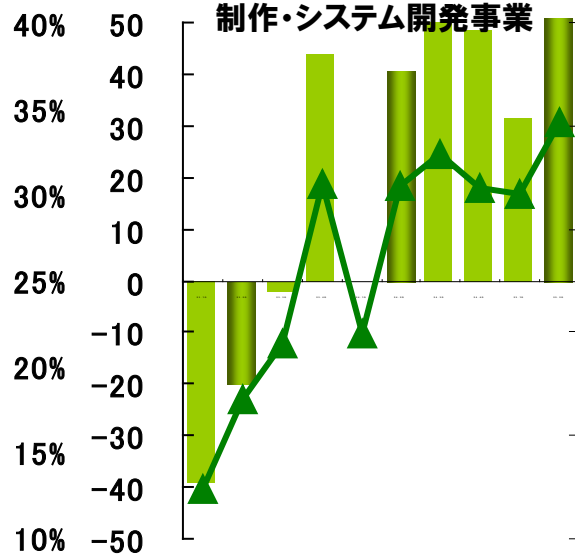
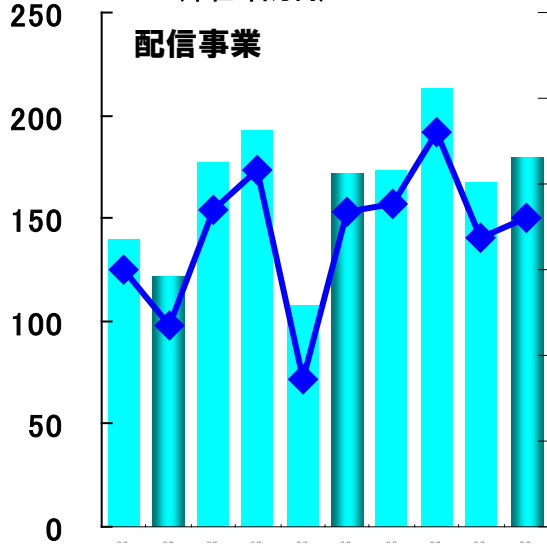
セグメント別売上状況



- ◆ **配信**: ライブ案件が好調であり売上増に貢献。通常のオンデマンド配信サービスは基本機能の優れたEquipmediaへの切り替えを進める。フィーチャーフォン向けサービスは減少が続いており、対応してスマートフォン向けサービスSecureCast Plus等を増加させている。
- ◆ **制作**: 映像制作子会社のスポット案件等が増加要因となるが、大口案件の不足とモバイル向け制作を行っていた子会社の業態転換、売上減に伴い昨年対比やや減少。
- ◆ **コンテンツビジネス**: 子会社の物販売上、新規サイトオープンに伴い増加。Jストリーム本体が実施していた消費者向けサービスの事業形態を変更した(今後配信売上に計上)ことによる減少要因があるがトータルでは増加傾向。

セグメント営業利益状況

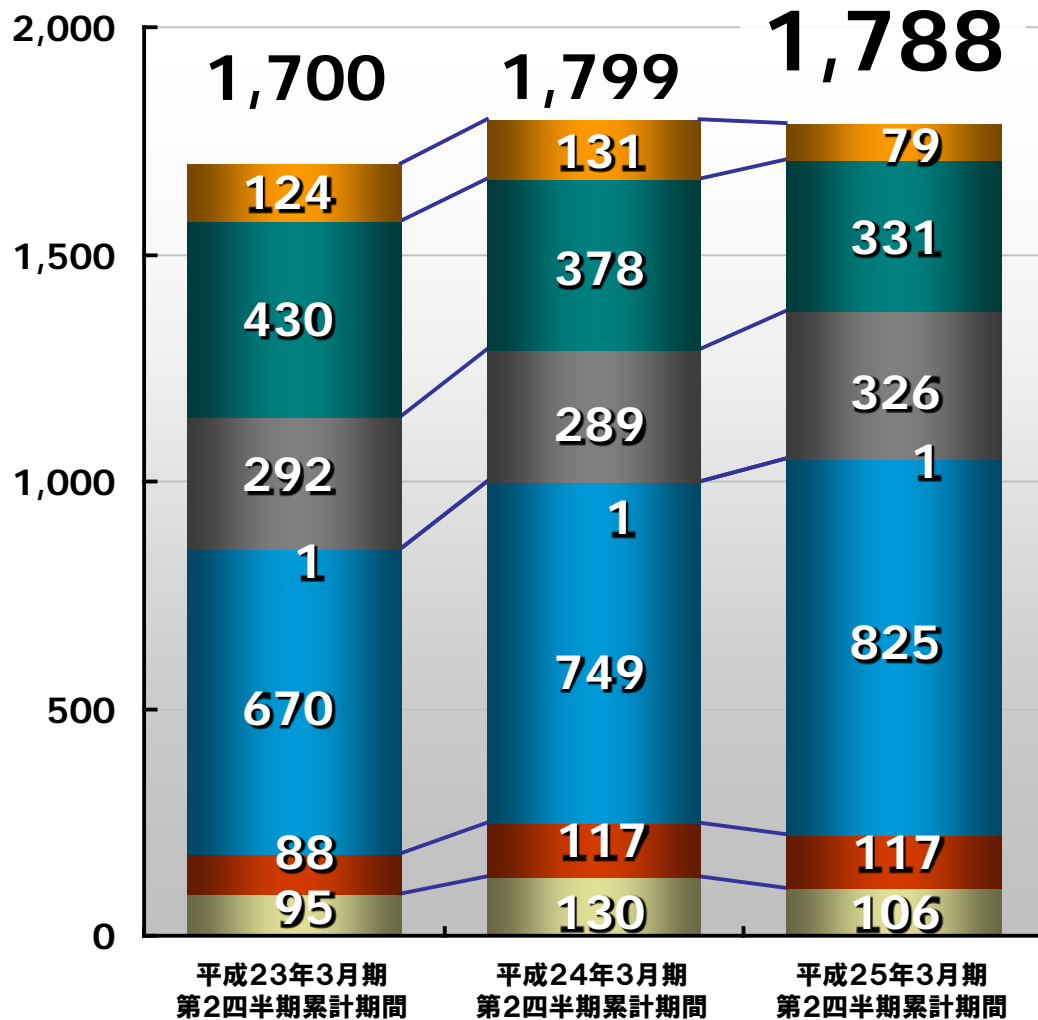
(単位:百万円)



	23.1Q	23.2Q	23.3Q	23.4Q	24.1Q	24.2Q	24.3Q	24.4Q	25.1Q	25.2Q
配信	140	122	177	193	107	172	173	213	167	180
	25.0%	21.7%	28.5%	30.8%	18.6%	28.4%	28.8%	33.0%	26.8%	28.1%
制作	△39	△20	△2	44	△0	40	49	48	31	52
	△7.6%	△3.3%	△0.5%	7.1%	△0.1%	7.1%	8.6%	7.0%	6.7%	10.2%
コンテンツ ビジネス	△13	△7	1	6	△13	△7	△15	△8	△3	△3
	△11.4%	△5.7%	0.9%	4.0%	△10.0%	△5.9%	△12.2%	△6.3%	△2.8%	△2.7%

- ◆ **配信**: 好調なライブ案件によりネットワーク利用が下支えされる。採算の低い大口案件の終了、サーバー等の削減、ライセンス量減少等により前年同期比で利益状況は改善。
- ◆ **制作**: 制作系子会社の人員減、外注案件の減少により利益率改善。
- ◆ **コンテンツビジネス**: 顧客(会員)サイトのスマートフォン化を案件化し利益率改善を図る。

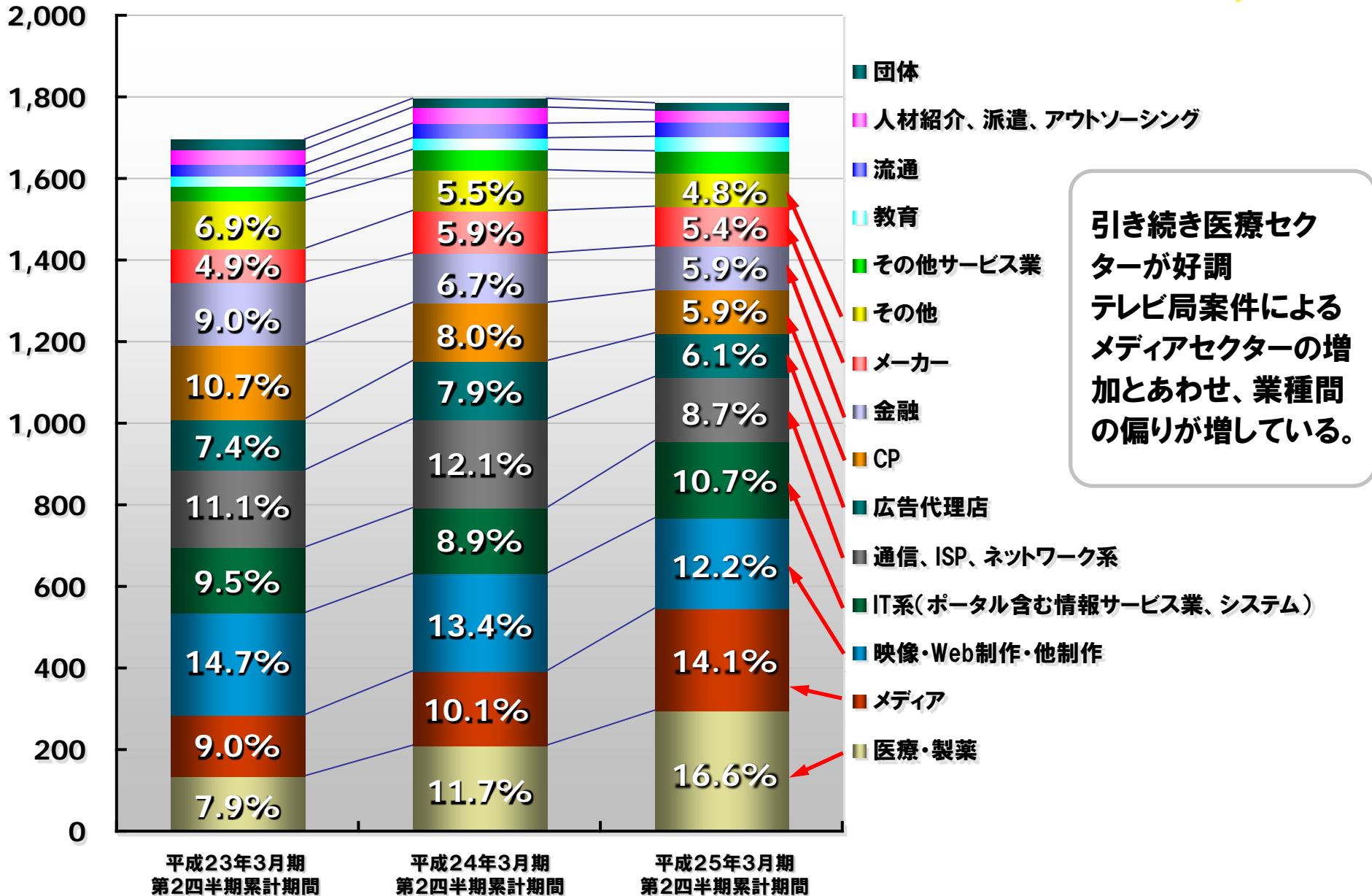
増減率



その他	△39.2%
エンターテインメント (音楽/映画/娯楽/スポーツ)	△12.4%
番組/放送局	+12.8%
ストリーミング広告	△7.3%
販促(商品紹介/CM/セミナー/イベント)	+10.1%
採用/教育/研修	△0.6%
会社案内/IR	△18.4%

◆プロモーション用途の「商品紹介/CM」での利用が伸長。エンタメ系案件は大口案件の終了に伴い昨年比では1、2Q共に低下。

業種別売上比率(個別)



設備投資状況

もっと素敵な伝え方を。



(単位:百万円)

	投資項目	実施額 (年間予定額)
25年 3月期	<ul style="list-style-type: none"> ■配信事業関連 72 (303) 新サービス関連、サーバー増設・リプレース、 その他サービス改善のための投資 運用系システム開発、IPv6対応設備導入 等 ■制作・システム開発事業関連 4 (31) キャプチャー・ファイルサーバーシステム、エンコーダー 等 ■コンテンツビジネス事業関連 8 (0) ■管理系 15 (40) 会計系システム、人事系システム、業務支援システム 	<p>99 (374)</p>

最近のトピックス

もっと素敵な伝え方を。



最近のトピックス

◆ ブライトコーブ社サービスの販売を終了

ブライトコーブ株式会社とのBrightcove Video Cloudサービスの販売代理店契約を8月をもって終了。顧客との現時点での契約は継続。

また同社との合併契約を解消する方向で協議中。合併契約を終了し当社が保有するブライトコーブ社の株式についても譲渡予定で協議中。

当社独自サービスの展開を優先する趣旨。

◆ ビジネスストリーミングのための動画配信サービス J-Stream Equipmedia を販売開始

動画配信に一般企業向けの簡便な操作方法や各種機能を実装した配信サービス。

管理画面から素材をアップロードすると、複数画質に自動変換し、専用動画プレイヤーで簡単に配信可能。PC、スマートフォン、タブレット端末等への対応、動画の視聴解析ツール、動画検索エンジンとの連携機能など、動画マーケティングに必要なツールや機能をワンパッケージで提供。

顧客企業のウェブ専門でない担当者やが、自社サイト内で動画の活用を行うことを念頭に簡便化を図ったサービス。

1. 動画にリンクを付けて誘導する利用に最適（無料サイトでは難しい）
2. 動画検索エンジンとの直接連携と、動画掲載ページの自動取得
3. 動画視聴解析ツールを標準装備

最近のトピックス

◆「ストリーミング動画ビューワー」の提供を開始

Flash Player非搭載端末でもFlash形式の動画視聴が可能なアプリケーションであり、コンテンツ提供者は既存のFlash動画資産をそのまま活用可能

サイトに設置するHTMLタグを変更するだけで、本アプリケーションがインストールされたFlash Player非搭載の端末に対しても、ストリーミング配信を行うことが可能となります。お客様は引き続き、保有するFlashの動画資産を活用でき、また同等のセキュリティレベルを保った配信を行うことが可能です。

◆ 株式公開買付けによる 自社株式の取得について

当社第2位株主であるNTTPCコミュニケーションズの保有する全株式を11/2の相場終値の70%の価格で取得予定。

同社からの要請を受け実施。
自己株式とすることで短期的な株価への影響を避け、安定的な株主構成の維持を図る。

公開買付の実施期間：11/6～12/4
取得価額の総額：364,560千円

業績予想

もっと素敵な伝え方を。



25年3月期 通期連結業績予想

(単位:百万円)

	平成25年3月期				
	通期予想	前年実績	増減比	半期実績	差異
売上高	5,300	5,291	+0.1%	2,542	2,758
営業利益	250	219	+14.1%	145	105
経常利益	275	242	+13.6%	178	97
当期純利益	230	159	+44.6%	125	105

- ◆マーケット動向:スマホ(クロスデバイス)対応
- ◆ライブの需要を捉える体制拡充
- ◆オンデマンド関連サービスの増強

	平成24年3月期 3Q~4Q
売上高	2,802
営業利益	191
経常利益	200
当期純利益	147

説明内容についてのお問合せ先

決算説明内容についてのお問い合わせは

【メール】

**<http://www.stream.co.jp/contact/ir/privacy/>
（お問い合わせフォーム）**

【電話】

電話 03-5765-7744（総務部広報IR課）

よりお寄せください。